

古典派からロマン派の名曲たち ユベール・スダーン

Viviane Hagner
Violin



©Timm Kelln

名匠スダーンが届ける、
至高のハーモニー



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第128回定期演奏会

2021 11/26(金)・27(土)・28(日) 3:00pm開演
A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

発 売	ご予約・お問合せ
6/13(土)	芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM-5:00PM 月曜休※祝日の場合翌日]

インターネット 予約

- 芸術文化センター <http://www.gcenter-hyogo.jp>
- イープラス <http://eplus.jp>
- チケットぴあ <http://pia.jp/t/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com>

直接購入
芸術文化センター 2階総合カウンター (6/15(火)より、残席 がある場合のみ)



兵庫県立
芸術文化センター



主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

*プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

Hubert Soudant
Conductor

©飯島隆

ベートーヴェン：
ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.61

Ludwig van Beethoven: Violin Concerto in D major, op.61

ハイドン：
交響曲 第1番 ニ長調 Hob.I:1

Franz Joseph Haydn: Symphony No.1 in D major, Hob.I:1

シューベルト：
交響曲 第4番 ハ短調 D.417 「悲劇的」

Franz Schubert: Symphony No.4 in C minor, D.417, "Tragic"

指揮：ユベール・スダーン

ヴァイオリン：ヴィヴィアン・ハーグナー

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団

世界の主要オーケストラの音楽監督を歴任し、日本でも高い人気を誇る指揮者のユベール・スダーン。PAC定期には6年ぶりの登場。その間、5シーズン全10回にわたり行われた「モーツアルトの旅」でPACと共に演を重ね、信頼関係を構築。さらに、コロナ禍の2020年も特別演奏会のために来日し、感動を届けてくれました。

そんなスダーンが今回PACと挑むのは、彼が得意とする、ウィーン古典派から前期ロマン派の音楽史を俯瞰するプログラム。なかでも19歳のシーベルトが作曲し、自ら「悲劇的」と名付けた交響曲第4番では、細やかで的確な音楽づくりにより、音楽に秘められたドラマと力強さを浮き彫りにしてくれるでしょう。

ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲でソリストをつとめるのは、初登場、ミュンヘン生まれのヴィヴィアン・ハーグナー。名だたる巨匠から認められる実力派で、知的かつ情熱的な音楽が魅力です。

いずれもオーケストラにとって大切なレパートリー。スダーンがPACをさらなる高みに導く瞬間を、どうぞお聴き逃しなく。

指揮: ユベール・スダーン



Hubert Soudant, Conductor

© N. Ikegami

オランダ・マーストリヒト生まれ。ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位。ベルリン・フィル、ロンドン響、バンベルク響、ウィーン響、ミュンヘン・フィル、シュトゥットガルト放響、フランクフルト放響等の主要オーケストラのほか、パリ・バスティーユ・オペラ、パルマ、パレルモ、ボローニャなどの歌劇場でも指揮。メルボルン響首席客演指揮者、ユトレヒト放響音楽監督を歴任。ザルツブルク・モーツアルテウム管首席指揮者を経て2004年9月から10年間、東京交響楽団の音楽監督を務めた。

2006年新国立劇場で指揮した「皇帝ティートの慈悲」が年間ベスト・オペラ公演に選ばれた。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢首席客演指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者。プラハの春音楽祭、ザルツブルク・モーツアルト週間、ウィーン芸術週間、ラヴェンナ音楽祭など多数の音楽祭に参加。2004年7月、ザルツブルク市名誉市民およびザルツブルク州ゴールデン勲章授与。兵庫芸術文化センター管弦楽団とは、モーツアルト・シリーズや定期演奏会で共演を重ね続けている。

ヴァイオリン: ヴィヴィアン・ハーグナー



© Timm Kelln

Viviane Hagner, Violin

その知的な音楽性と情熱的な藝術性で高く評価されているハーグナーは、12歳で国際的にデビューし、その後、テルアビブで行われたイスラエル・フィルとベルリン・フィルの伝説的ジョイント・コンサート(ズービン・メータ指揮)に出演。以来、その演奏には深みと成熟度が加わり、それが落ち着きのあるステージ姿や圧倒的な自信に反映されている。これまでにアシュケナージ、バレンボイム、エッセンバッハ、

サロネンをはじめとする著名指揮者の指揮により、ベルリン・フィル、ボストン響、シカゴ響、クリーヴランド管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ニューヨーク・フィル、フィルハーモニア管などと演奏。また、新作や埋もれていた作品も熱心に取り上げ、ウンスク・チンがハーグナーのために書いたヴァイオリン協奏曲は2002年にケント・ナガノ指揮・ドイツ交響楽団と世界初演、以後ヨーロッパ各地、アメリカ、ブラジルで演奏している。自分が設立したKrzysztof-Music音樂祭芸術監督、2013年よりマンハイム音楽・舞台芸術大学教授。

兵庫芸術文化センター管弦楽団

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクーラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。<http://hpac-orc.jp>

PAC オーケストラの
演奏をご自宅でも！

・Meet-HPAC リサイタルホールから
・わくわくOnlineオーケストラ教室 妖精パックのオーケストラってなあ～に？

PAC公式YouTubeにて
好評配信中！(視聴無料)



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中！

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

- 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
- JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

